

第5章 動物の反応と行動

学習の例) 問題集を解く, 教科書を読む, 教科書の重要事項をまとめる, 教科書の問題を解く, 模試の直しをする, 調べ学習をするなど。(教員からの課題以外において, 絶対にこうするという決まりはないが, 問題数や問題番号, ページ数など, 数字でわかるものを記録できるとわかりやすい)

単元	内容	セルフチェック (P D C A) 項目			自己評価 (A~C)	自己評価 (A~C)	自己評価 (A~C)	担当者検印
		学習計画	取り組んだ内容 (セミナーや教科書等)	自由記述 (工夫した点, 次への課題等)	計画は適当だったか	決めたことができたか	内容の理解度はどうか	
ニューロンとその興奮	刺激の受容から行動 ニューロンの構造							
	ニューロンの興奮							
	興奮の伝導と伝達							
刺激の受容	受容器と適刺激							
	視覚器							
	聴覚器、平衡受容器							
	化学受容器							
情報の統合	神経系と脳							
	脊髄と末しょう神経系							
	反射							
刺激への反応	筋肉の構造							
	筋収縮の仕組み							
	Caイオンと筋収縮 単収縮、強縮、イソギン							
	その他の効果器							
動物の行動	動物の行動と連鎖							
	定位							
	フェロモン ミツバチのダンス							
	慣れ、脱慣れ 鋭敏化							
	連合学習 社会的な学習							